

M1 の構想発表

とりあえず無事におわったみたいで何より。
夜は同じ研究室の M1...ではなく他の研究室の M1 とかと打ち上げ。
大学で飲んで魚民で飲んで白木屋で飲んでといういつものコース。
その研究室の秘書さんが、なんだか可愛らしくて(というと失礼か?)面白くてよかった。
しかし、ちょっといろいろ一悶着も。

さけぶ

自分の辛さをさけびたくなることもある。
たとえば、人の分の仕事までやって大変だ、とか、物理的または精神的に痛いとか、
いろいろな場合、相対的に弱いであろう方を擁護する雰囲気であって、
それはとても大事なことなんだろうけど、
かならずしも強い人が本当に無神経に強いわけではないのも事実。
一生懸命耐えてたり、相手を思いやりすぎて自分が傷ついたりしても
声を大にして言えない人も多い。
特に普段声が大きかったり、元気がいい人だと、
それは時としてないがしろにされてしまうこともある。
でも、きついよなあ。
単に同情するだけじゃなくて何かしてあげられればいいんだろうけど。
もちろん、痛いとか叫んでいるという人をないがしろにしてもいいという訳ではない。
ごめん、難しいわ。